

桜の名所を維持管理

〜第3回さくら樹維持管理作業〜

2月16日、法勝寺川土手で南部町が
んばれふるさと寄付・さくら基金活用
事業として、さくらの樹維持管理作業
が行われました。町内外から集まった
さくらボランティアは27名。肥料まき
や枯れ枝の除去作業などを行いました。

当日は天候にも恵まれ、樹木医であ
る鳥取大学日置佳之教授から「枝を切
るときに根本から切るのではなく、根
元を少し残すと良い」「きのこが生え
た枝は枯れている」などの指導を受
け、作業を行いました。

桜の名所として来訪される皆様に乗
しんでいただける景観を守るために、
来年以降も引き続き桜保全に取り組み
ます。



熱心に作業を行う参加者

新 な夢に向かって

〜自衛隊激励会〜

2月20日、今春自衛隊に入隊予定の
法勝寺八区の景山亮二さん、景山晃二
さんの激励会が行われ、副町長と南部
町自衛隊父兄の会の桑村会長がはなむ
けの言葉を贈りました。二人はやや緊
張した面持ちではあったものの、激励
の言葉に時折うなずきながら、しっか
りと心に刻まれていたようでした。

幼いころより自衛隊に憧れ「早くお
母さんに乗をさせたかった」と語る二
人。亮二さんは陸上自衛隊、晃二さん
は海上自衛隊と違う所属となりますが、
それぞれの道と夢に向かって力強く踏
み出す決意の言葉を述べられました。



今後の活躍に期待します

天津

古代出雲を巡る旅

3月8日、毎年恒例の歴史探訪で、
出雲大社と出雲歴史資料館へ行きまし
た。

出雲大社ではガイドの方に案内して
もらい、正しい参拝の仕方や遷宮を終
えた御本殿の説明、縁結び由来の神様
の話聞きながら、普段とは違った参
拝が出来ました。また古代出雲歴史博
物館には、この地方が古くから神々に
守られ栄えた土地であったという資料
が多数展示してありとても勉強になり
ました。

当日は天候にも恵まれ、参加者の皆
さんに「出雲大社の事が詳しく分かっ
て良かった」と言っていたら、歴史を
史をひも解く旅も無事終了しました。



参加者全員で記念写真

地域の見守り

〜白パト隊と夜間パトロール〜

パトロール時に流すメッセージ(南部
中生徒)を児童、生徒の下校時に流しな
がら、事故や犯罪に巻き込まれないよ
う、あいみ手間山防犯パトロール隊
(通称・白パト隊19名)が2名ずつ交
代で手間地区10集落を巡回していま
す。また地域からの要望で、毎月行わ
れる4部の部会の前約30分間を利用し
て、高校生等の下校時間の見守りを部
員40名が交替で行っています。こちら
は大袋橋方面を主に巡回しています。

安心・安全な地域を目指し、地域の
宝である子ども達の見守りと住みよい
町づくりを推進しています。

- ◀ 私たちも声で参加協力しています
- ▼ 白パト隊が巡回しています

